

能勢 高代寺 自然観察会のご案内

自然と文化科 観察委員会

- ・ ちょうど紅葉のベストシーズンに、木々の黄紅葉の様子や色づいた果実などを観察します。
観察コースは、妙見口駅から旧参道で高代寺に上り、車道でときわ台駅へ帰る約5kmのコースです。
- ・ 高代寺は平安時代に空海がここで釈迦如来像を作り瑠璃光院という寺を建立したのが始まりとされ、のちに源満仲（多田満仲）が開山し、高野山に代わる寺として「高代寺」と名づけたといわれています。
- ・ 妙見口駅を出発して集落のはずれから棚田に沿った道を歩き、その後山道へと登ってゆきます。
このコースは高代寺の旧参道で石仏や町石も残り、多くの里山の草花や樹木が見られます。
- ・ 高代寺境内には樹齢1050年といわれるコウヤマキ、イチョウ、タラヨウ、ムクロジ、ボダイジュの巨木があります。またクマ舎ではツキノワグマの「とよちゃん」が飼育されています。
- ・ 帰路は西側の傾斜の緩い車道で、いろいろな樹木を観察しながらときわ台駅へ帰ります。

1. 期日 11月23日（金・祝）

当日朝のNHKTVの左上の天気予報で「兵庫南」の午前または午後の降水確率が50%以上で中止

2. 集合場所・時刻

能勢電妙見口駅	先発組（3班、2班）	9時45分
	後発組（1班、4班）	10時00分

3. 観察コース（添付地図参照）

妙見口駅⇒吉川集落⇒高代寺参道⇒高代寺（昼食・トイレ）⇒車道⇒ときわ台駅
（歩行距離：約5km） （9：45～15：00の予定）

4. 持ち物等

ハイキングスタイル

昼食、飲料、ルーペ、双眼鏡、図鑑、雨具、ストック等。

5. 添付資料

エクセルシート2：観察コース地図

（平成29年11月24日 撮影）



オオモミジ



ダンコウバイ



ナツハゼ

能勢高代寺自然観察会

11月23日(金・祝)

妙見口駅⇒吉川集落⇒高代寺参道⇒高代寺(昼食・トイレ)⇒車道⇒ときわ台駅

